

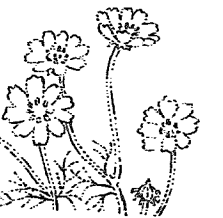
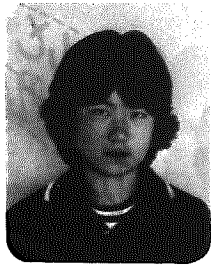
「明るい家庭づくり作文」③

奨励賞

春の山

黒崎中学校二年生

田辺陽子



「あ、何かいる！」  
小川をみていた弟がきけんだ。つづいて母、父、私の順に水の中をのぞいたら、黒い物が動いている。

「おたまじゃくしだ。」  
と私が言った。家庭の日の、見たす限りの青空の日、私の家からも見える、角田山へ朝早く起きて、おにぎりを持って、出

今年一二月に新潟県が行った「明るい家庭づくり作文」の入選作です。前号と五月一日号で小学生の部を紹介しましたが今号は中学生の部を紹介し、この連載を終了します。

かけたのである。  
汽車にゆられて、バスに乗って……。そこから、のどかな農道を四、五十分歩くと、登り口へ着くのである。車で行くとは十分ばかりであるが、我家には車がないからどこへ行くにも歩きだ。でも、歩くのもまた楽しく、ひさしぶりに親子の会話がはずんだ。

「おまえは、体育好きか」と父に聞かれて「あんまり」と、元気のない声でいったので「よし、今日はしごいてやるぞ」と冗談だけれども、ぞわつとした。

おたまじゃくしの次は、タンポポの花、次々と目をとられている内に、目指す角田山がだんだんと近くなって、濃い緑、薄い緑と春一色の山が目の前にさまってきた。いよいよ登りにさしかかると、誰も、もう無駄口もきかず、ただ一歩でも遅れないように、一生けん命である。

ついに一番弱い母の荷物を弟が持ってやったのだが……。それでも、母は一番後で、日ごろ口の達者な母も山では、全くの弱虫であったみたいだ。

「海が見える！」  
一番さきに登った弟がきけんだ汗をかきかき登ってみると、見えた、見えた。かすんで青のじゆうたんが、空の区切もないくらいに続いて、その間に佐渡が影絵のように浮かんでいる。やつと頂上に。冷たいジューズでカンパイ。登っている時と一転して、話はずんだ。

「あれが、五頭、飯豊連峰、それから、粟ヶ岳、守門岳だよ」と遠くの山々を見て父は説明していた。それらの山々は雪げしようとてもきれいだ。また、海の方に目をやると、白く光っている角田岬の燈台や、右の方には新潟の町並みが見えた。父が暖かな日ざしで光る間瀬の海岸

を見ながら、子供のころの話をしてくれた。幼かったころ、戦争のため、家族がバラバラになり、父は祖母といっしょに間瀬に疎開したそうだ。いろんなことで不自由があったけど、その中でも一番たいへんだったことは、食べ物のことだった。海岸線が山のすぐそばまできているため、とても田なんてつくれなかつたという。しかし、山の中腹のわずかな畑に、さつまいもを植えて、毎日毎日、水やりに行つたそうである。今食べている白いご飯は貴重品だったと話してくれた。

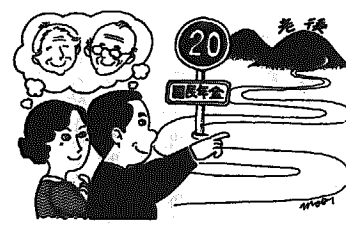
日ごろ、戦争なんてと考えていて、父母もいそがしくて、こんな話なんかしないですごしてきた毎日だったが、この日はやはり、戦争などの話が家族全員でできたことをうれしく思う。  
我家の「家庭の日」の一日よ  
ありがとう。

はたち、のみなさん

国民年金に

加入しましょう

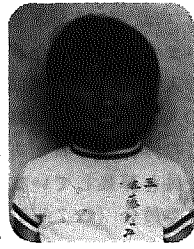
詳しくは役場住民課へ(☎7-3101)



大きなへ

黒鳥小三年

さとつなみ



むかし、むかし、じさと、ばさがいたとき、じさは山へくさかりにいったと、ばさは川へせんたくにいったと。そうしたらさつまいもがながれてきたと、ばさは「おやあ、大きないもだこと、はよこちさながれてこい」いもは、ばさのところにながれてきたと、ばさは、いもをひろつていさいつたと、じさが山から帰ってきたと、ばさは「じさ、じさ、大きないもだて、半分ずつたべよう」と、なかよくたべたとき、そうしたらおながぶくぶくと、大き

くふくらんだと、じさとばさは、びつくりして「おらのほら、こんなにくくらんだあ」と二人ではらをなでたと、そうしたら、ばさのほうから、「ナス」と、おどがしたと、じさは「ばさ、はらがわられたでねえか」と、じさはからだをよこにしたと、そうしたら「プー」と、じさは大きなおならをしたと、まあ、それは、くせえこと、くせえこと、二人はまだをあけて、そとへだしてやつたと、じさが山へくさをかりに行つたところも、くさかつたとき。



批評 山崎俊一(黒鳥小校長)

はじめてきた昔ばなしです。じょうずにお話をしてくださったとみて、文も書きやすいことばになっています。だからからきいたお話かな。

お知らせ

※日時 場所 問い合わせ 申し込み  
黒崎町役場の電話番号は7-3101です。

ご出席を 黒崎町高校生を持つ親の会結成総会

近年、高校生を中心とした青少年の暴力、暴走などの非行が増加し社会的問題となっていることはみなさんご承知と思います。このような状況から高校生の健全育成を図るため、本町では「黒崎町高校生を持つ親の会」を結成し、設立総会を下記のとおり開催いたします。この親の会の目的は、高校生を持つ家庭が緊密な連携を保って少しでも非行防止をしようというものです。現在まで町内各地の代表者で準備委員会を開き協議を重ねてきました。つきましては、どうぞこの趣旨に賛同ください、総会に多数の町民のみなさまがご出席くださるようご案内申し上げます。

7月2日(金) 午後1時30分～ 総合体育館(武道館)

教育委員会(どなたでも参加できます)

児童手当を受けている人へ

6月期分(昭和57年2月～5月までの4カ月分)を昭和57年6月10日に支給します。

各自指定の銀行口座に振込みましたのでご確認ください  
◎現況届けを忘れないで届けてください。忘れていないと受けられないことがあります。

○届け出しめ切り 6月30日 ○場所 役場福祉課

手続きが簡単に「身体障害者に対する

国鉄の旅客運賃割引」

今まで役場から交付された割引証を、駅窓口で身障者手帳と共に提示して割引を受けていましたが、今後は割引証は不要です。つまり、駅で身体障害者手帳を呈示するだけで旅客運賃の割引が受けられるようになりました

新潟県警察官を募集

新潟県では明春4月採用の大学卒警察官の採用試験を次のとおり行います。

○採用予定人員 60人 ○受付期間 6月29日～8月16日

○第一次試験 8月29日(日) 県立新潟高校

○第二次試験 9月下旬 新潟市内

○受験資格 昭和30年4月2日から昭和36年4月1日までに生まれた男子で、学校教育法による4年制大学を卒業した人、または、昭和58年3月31日までに卒業見込みの人(高卒関係は7月9日から募集の予定)。

○詳細は新潟西警察署(0252-60-5151) 黒崎幹部派出所(7-2106) か最寄りの駐在所へお問い合わせください。

注意!! 梅雨どきの交通事故

6月は梅雨にはいります。長雨とジメジメした高温多湿の季節で肉体的、精神的に不快感を覚えます。このため、この時期には雨天が直接、間接に原因となった交通事故が多発し、死亡事故の発生が高くなります。みなさん、くれぐれも交通事故に注意してください。

運転者のみなさんへスピードはひかえめに安全速度を守りましょう。

自転車乗りの皆さんへ傘さし、酒飲み運転はやめましょう。

歩行者のみなさんへ傘をさしている時は前をよく見ましょう。左右を確認して道路を渡りましょう。

